

事務事業名		自主防災会育成事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		危機管理室	H28係等名	防災係	事業種別	政策	開始	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	各地区自主防災会		対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	防災機器等の整備を進める			自主防災組織数		20		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害に備えている割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	要望額に対する予算執行率			100	100	100	100	
	定性目標								
事業概要	各地区自主防災会や住民の防災意識の高揚、防災活動、組織強化を図るとともに、各地区自主防災会が災害時に備えるための資機材整備に対し、原則として2分の1を補助する。								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 防災機器整備事業により資機材を整備 ※平成26年度に市内全地区で策定を完了した「地区防災計画」に基づき、防災資機材を整備				1 整備件数		1 20地区		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		7,863	8,312	8,039	10,250	[28特定財源] (その他)コミュニティ助成事業補助金 2,000千円			
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他					2,000				
一般財源		7,863	8,312	8,039	8,250				
人件費計(千円)②		536		536					
正規職員所要時間		150		150					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		8,399	8,312	8,575	10,250				
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成26年度に、各自主防災会が策定した「地区防災計画」に記載された3ヵ年整備計画に基づき、順次防災資機材の整備を推進。								
改革改善の考え方	①問題点	限られた予算の中で、地域ニーズに即した資機材の整備を継続的に行うとともに、ハード面だけでなく、ソフト面での支援充実が必要。							
	②改革提案	地域の防災力の要となる自主防災会の活動活発化に向け、引き続き施設整備補助事業を実施するほか、地域防災リーダー養成などの防災教育等を通じてソフト的な支援も充実させていく。							